

事業所名

ぽかぽか3rd

支援プログラム（参考様式）

作成日

2024 年

8 月

1 日

法人（事業所）理念		共創（社会に対して関わる方々を結びつけ、喜びを分かち合う。勇気を分かち合う。）					
支援方針		学齢期の6歳～18歳未満の重症心身障がい児、医療的ケアを必要とされている児童を対象にお受けしています。看護師、理学療法士が常駐し、個人に合ったケアを提供させていただきます。たくさんの経験と体験の中で、職員、お友達とのかかわりを大切にしています。おでかけ、クッキング、リトミック、創作活動、などを活動として取り組んでいます。					
営業時間		13 時	45 分から	16 時	45 分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・定期的な心身な把握（バイタルチェック） ・生活リズムの安定 ・構造化を意識した部屋の掲示 ・安全な医療的ケアの実施（※内容はポームページに掲載）					
	運動・感覚	・ストレッチ、ふれあい体操 ・音楽に合わせて体を動かす遊び ・固有覚・前庭覚、また五感に働きかける遊び・運動 ・理学療法士による機能訓練（※内容はポームページに掲載）					
	認知・行動	・体験的な活動を通し、興味関心の広がり ・感覚に働きかける活動を通し、外界への気づきの広がり					
	言語 コミュニケーション	・表出・表現方法の獲得 ・様々な活動を通して、自分の気持ちを伝える場面の設定					
	人間関係 社会性	・身につけた力を様々な場で発揮でいる様に、社会見学や地域との交流等の普段とは異なる活動の設定					
家族支援		送迎時や連絡帳等で当日の様子を伝え、情報の共有を行う。また、相談や不安等の訴えには需要、傾聴、共感で関わり寄り添っていく。				移行支援	生活介護等への移行希望に対し、見学や体験をして頂き、職員交流を図り、本人の移行への負担が少ない様に心掛けている。
地域支援・地域連携		医療機関等で助言をいただき支援の向上を図っていく。 連携会議等で、情報共有を図り、支援方針や方法等を助言しあい、最善の支援方針等を協議していく。				職員の質の向上	講義や研修への参加 施設内研修を実施
主な行事等		散歩・療育・機能訓練・レクリエーション活動					